

# 第9回長臨技Webセミナー（認知症）Q&A

資格取得の難易度はいかがでしょうか。勤務施設内に対応診療科がなくても大丈夫でしょうか。

この資格は「認知症」という疾患に関する知識認定ですので、他の認定資格とは性質が異なります。勉強範囲は、認定資格指定カリキュラム（日臨技HP）に示された、疾患の概念・検査・治療・予防・ケアという、疾患診療全体を網羅したものになります。興味のある方でしたら、決して難しい試験ではないと思います。合格率は80%くらいです。過去問題集がないので、教科書2冊を読みこんで、講習会で最近の情報や試験情報を得て受験することになります。ひとつの疾患に関して知識を深めるという勉強は検査技師にはやや馴染みが薄いですが、認知症を知ることだけに注力すればいいとも言えます。私（講演者）が資格を取得したときの勤務施設に神経内科はありましたが、専門ではありませんでした。日常業務の中で認知症が増えていることを感じ、知っておきたいと思ったのが受験のきっかけです。診療に直接関与しなくても、いろいろな活動ができると思います。日臨技の認知症診療への関わりについては、日臨技HPの[資料・ガイドライン](#)→[委員会関連資料](#)→「認知症モデル事業に関する報告書」に課題や方針がまとめられています。

ご講演の中で、認定資格を取得した方々のネットワークがあると伺いましたが、どのようにすれば参加出来ますか？コロナ禍で活動もままならない状況ですが、私も認知症領域検査技師として貢献したいと思っていますのでよろしくお願いします。

ネットワークは招待制のグループアプリです。日臨技の指定講習等で情報を得ることができます。日臨技HPの[資料・ガイドライン](#)→[委員会関連資料](#)→「臨床検査技師による認知症医療推進のための一考察」も、ぜひご一読ください。検査技師の生の声がまとめられています。